

平成25年度

# 朝日町ふるさとミニ紀行一覧

おらほの町の東西南北！ 朝日町の魅力を案内いたします！  
皆様のご参加をお待ちしております！



問合せ先/朝日町エコミュージアム案内人の会 TEL・FAX 0237-67-2128(月・木曜休)

■主催 朝日町エコミュージアム案内人の会 ■協力 NPO法人朝日町エコミュージアム協会  
|後援 朝日町、朝日町教育委員会、朝日町観光協会

※都合により、内容の変更または別途料金がかかる場合がございます。どうぞご了承ください。

## No1. Asahi自然観を五感で感じる森散歩

内容	日時	案内人	
自然を活かし共生を目指すリゾート「Asahi自然観」周辺を散策し、豊かな自然や文化を五感で楽しめます。空気が神社や修験者の道、ブナの大木、雄大な朝日連峰を一望するポイントなどを、ゆっくり楽しみながらまわります。	6月22日(土) 9時～13時	松田 勝美	
	集合場所	募集人数	備考
	Asahi自然観前 駐車場	10人	終了いたしました

## No2. チャりんごで行く新宿・宮宿めぐり

内容	日時	案内人	
快適な電動付き自転車で、色鮮やかな十二神将が守る薬師堂や乳地蔵の東永寺、伊豆大権現の種まき桜、円仁の弟子安慧が開いた豊龍神社など、新宿(あらじく)や宮宿(みやじく)の歴史・文化・産業をゆっくり訪ねます。	7月14日(日) 14時～17時	安藤 竜二	
	集合場所	募集人数	備考
	あさひ旅の ココロ館	8人	雨天時は雨合羽着用

## No3. 朝日町常盤地区の歴史探訪

内容	日時	案内人	
須ノ瀬の「納経塔(板碑)」や、五百川三十三観音の一番札所である「水口十一面観音堂」と慶長出羽合戦の際に最上勢がたてこもって上杉勢と対峙したといわれる「水口楯」跡など、常盤地区の歴史を訪ねます。	7月28日(日) 9時～12時	長岡 信悦	
	集合場所	募集人数	備考
	西部公民館	20人	雨天、もしくは前日雨の場合は長靴着用

## No4. 佐竹家住宅と茅葺き職人

内容	日時		案内人
270年前に建てられた国指定重要文化財「佐竹家住宅」は、松嶺藩の大庄屋で米沢藩の舟運差配役を務められたお家柄です。建物を拝見するとともに、茅葺き職人白田吉蔵さんの作業も見学予定です。	8月下旬		佐竹 恒雄
	集合場所	募集人数	備考
	佐竹家住宅入口	15人	家の内部の写真撮影禁止。 外観・土間のみ撮影可

## No5. 朝日町の不思議めぐり

内容	日時		案内人
観音様の影が現れるといつ用の明神断崖や、四大神と小京都作りの大谷、葦の島が浮遊する大沼の浮島など、朝日町の不思議スポットをバスでめぐります。豊龍神社～用明神断崖～上川原山ノ神遺跡～大谷～大沼浮島 他	9月16日(月) 9時半～15時半		案内人の会
	集合場所	募集人数	備考
	創遊館	20人	昼食をご持参下さい

## No6. 柱根眠る縄文の里で土器探し

内容	日時		案内人
平成10年に発掘された上川原山ノ神縄文遺跡では、県内で初めて40cm程の柱根が24本も発見されました。周辺からは現在も土器が多く見つかっています。地元の方に発掘時の話を伺うとともに土器探しも行います。	10月6日(日) 9時半～12時		堀 茂
	集合場所	募集人数	備考
	玉ノ井コミュニティセンター	15人	

## No7. あっぷるニュー豚とりんごの誕生物語

内容	日時		案内人
りんごを食べさせる話題のあっぷるニュー豚の美味しさの秘密を、特別に養豚場を訪ねお話をうかがいます。また、町のりんご栽培の歴史を語る古木(菅井敏和氏所有)も訪ねます。昼食はあっぷるニュー豚とりんごです。	10月14日(月) 9時半～13時		案内人の会
	集合場所	募集人数	備考
	創遊館	20人	昼食代はご負担下さい

## No8. 晩秋のハツ沼城跡めぐり

内容	日時		案内人
ハツ沼には古くから城があり、一つは建久年間に五百川若狭守蔵人が築城したと伝えられている古城、それに文明元年に原越後守が築き、原家の居住として99年間守られていた五百川城。空堀、曲輪、畝縦掘等の遺構が今も数多く残っており、山城とその周辺古道を歩き、	11月24日(日) 9時半～12時		宮本 建一
	集合場所	募集人数	備考
	ハツ沼公民館	20人	雨天、もしくは前日雨の場合は長靴着用

## No9. 朝日町の地酒 豊龍蔵を訪ねる！

内容	日時		案内人
地酒「豊龍」を造る郷土酒造は、朝日銀山の歴史とともに300年の歴史を誇る県内一小さな酒蔵です。現在も杜氏がもろみの発酵する音を聞く昔ながらの方法で管理しています。その歴史やこだわりについてお話をうかがいます。	2月		長岡 秀典
	集合場所	募集人数	備考
	創遊館	20人	

